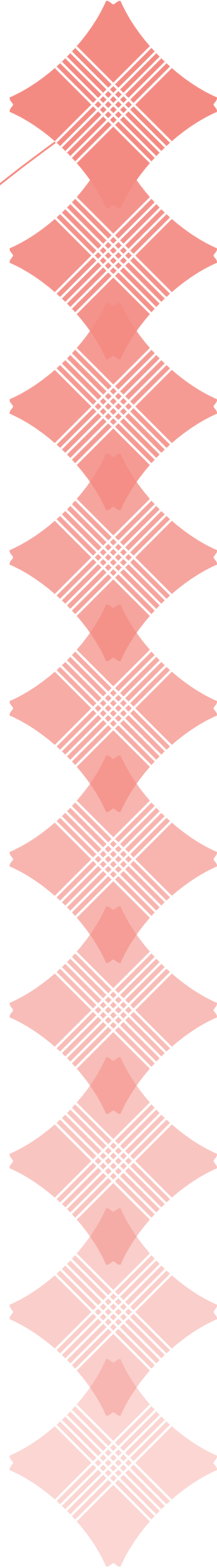


東京家政大学博物館 年報

令和2年度
— 2020 —

Tokyo Kasei University Museum Annual Report



目次

1. 展示活動	
企画展	2
特別企画展	2
常設展	6
きせつ展示	8
2. 講座・講演	9
3. 利用状況	9
4. 寄贈資料・図書	11
5. 資料特別利用	11
6. 展示・講座等への協力	12
7. 資料保存・修復	12
8. 博物館実習	13
9. 広報・普及活動	15
10. 東京家政大学博物館友の会(博友会)	15
11. 博物館運営委員会	16
12. 博物館職員	16

1. 展示活動

企画展「ふしめの儀式」

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、次年度（令和3年度）へ延期。

特別企画展「きもの色—^{あい くない}藍と紅を中心に—」

会 期 令和2年10月15日（木）～11月19日（木）

会 場 百周年記念館5階 第1展示室

入館者数 527名（25日間）

出 版 物 図録『きもの色—^{あい くない}藍と紅を中心に—』（カラー20頁）

広 報 物 ポスター、チラシ

配布資料 展示品目録（全3頁）、関連図書目録（東京家政大学図書館作成：全2頁） 全てデータ配布

展示趣旨 本展では、植物や動物から得られる天然染料のうち、古くから日本文化に深い係わりのある藍と紅花を主に取り上げた。天然染料で染色された江戸時代の小袖や陣羽織などを中心に展示するだけでなく、染料の歴史や染め方などを解説し、天然染料の包括的な理解を促した。現代では染料の99%以上が合成染料といわれる中、一期一会とされる自然の色の美しさに触れ、天然染料を見つめ直す機会となることを目指した。

コ ロ ナ 対 策 日本博物館協会が公表している「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」の通り、基本となる感染予防策を実施した。具体的対策としては、学内限定公開、入館制限の実施、イベント及びハンズオン展示や図録の見本設置の中止、配布物のQRコードによるデータ配付、常時の換気、1日2回の展示室の消毒、受付の飛沫防止パーテーションの設置など。

ま と め 展示室までの廊下には、「日本の伝統色」と題し、28cm四方のカラーパネルを多数設置した。

展示室では、導入として「染料とは」「染まる仕組み」「染料と顔料の違い」を解説し、染色への理解を促した。展示が理解しやすかったと好評だった。

第1章の藍では、藍染めされた打掛や浴衣、袴などを展示し、天然染料では染めにくいとされる木綿と藍の相性の良さが、日本の衣生活を大きく変化させたなど、藍の歴史や伝統的な染色方法を紹介した。

第2章の紅では、紅花染めされた打掛や単などを展示し、紅花か



ポスター



会場出入口における消毒



間隔を取った座席（映像コーナー）



データ配信による目録の配布

ら作られる化粧品の紅が化粧文化に欠かせないものであり、染料としても化粧品としても女性の憧れであったといった紅花の歴史や染色方法を紹介した。

第3章のさまざまな色では、羅紗地の陣羽織や火事装束など、海外で染色された色の紹介とともに、天然染料によって作品作りを行っている現代作家についても紹介した。展示の最後には、本学の校祖・渡邊辰五郎の出生地である千葉県長南町に由来する長南紅花について紹介し、長南町の新たな魅力を発見した。

イベント類がすべて中止になったことから、展示解説動画の一般向け配信を行った。当館では初の試みとなったが、本学のみならず、他大学のオンライン授業での教材としても活用され、好評だった。

以下に来館者アンケートからの抜粋を紹介する。

[教員・職員]

- *綺麗な色合いの作品が沢山あって楽しかった。特に紅花のところは化粧とも繋がっているとは思わなかったので新しい発見になった。(20代・女性)
- *美しい着物を見るのと共に、工程、材料、歴史など幅広く知ることができ、勉強になりました。(40代・女性)
- *長南町にまでふれているところが家政大らしい展示になっていて感激しました。(50代・女性)
- *色が色々有ることに驚きました。染色の技術の歴史的価値有り、先達の努力は素晴らしいです。(70代以上・男性)

[本学学生]

- *着物や染織の話だけでなく、そこから派生した知識もあり、勉強になった。(大学1年)
- *色の原料をちゃんと見たのが初めてだったので「この原料からあんな色になるんだ」という驚きがありました。(大学2年)
- *教科書や映像でしか見ることができなかったので、目で直接見ることができて楽しかったです。見比べられたことも新鮮でした。(大学4年)
- *今回もすごく見やすくわかりやすく、展示の量やキャプションの字数もちょうど良かった。着物だけでなく、染料の元となるものや生地、糸なども展示されていて飽きなかった。(大学4年)
- *染められた布が並べられていて比較しやすく、見やすかった。服飾の知識が全くなくても楽しめた。(院1年)



廊下



藍染めされた打掛や浴衣



紅花染めされた打掛や着物



草木染絹糸
山崎和樹(草木染研究所柿生工房主宰)所蔵



長南紅花

1. 展示活動

展示品目録

資料名	使用・製作年	備考
*備考欄に所蔵表記のないものは、すべて東京家政大学博物館蔵		
プロローグ		
① ケース		
公式グッズ	令和2(2020)年	
第1章 藍		
② ケース		
打掛 縹縹子地松竹梅御簾模様	江戸時代 19世紀	
着物 縹木綿地桜牡丹登り鯉模様	明治時代 19世紀	
浴衣 白木綿地垣根に菊模様	昭和時代 20世紀	清水幸太郎
浴衣 白木綿地千鳥模様	平成20(2008)年	竹田耕三
③ ケース		
型染見本帳	江戸時代 19世紀	個人蔵
型染見本帳	江戸時代 19世紀	個人蔵
④ ケース		
火車装束 紺木綿地丸に剣片喰紋付(羽織・胸当・石帯)	江戸時代 19世紀	
⑤ ケース		
藍染め染色布	令和2(2020)年	製作協力：天然色工房 tezomeya
⑥ ケース		
阿波正藍しじら織見本帳	昭和57(1982)年	
⑦ ケース		
風合羽 紺木綿地縞模様	江戸時代 19世紀	
⑧ ケース		
袴の反物	江戸時代 19世紀	
袴 白木綿地立て三つ石紋付	江戸時代 19世紀	
『千代田の御表 六月十六日嘉祥ノ図』	明治30(1897)年刊	楊洲周延画
陣羽織 紺呉呂服連隔切笹紋付	江戸時代 19世紀	共立女子大学博物館蔵
被衣 麻地染分け段替模様	江戸時代 19世紀	
被衣 縹縹地熨斗目模様	江戸時代 19世紀	
⑨ ケース		
打掛 浅葱縮緬地桜幔幕鼈太鼓模様	江戸時代 19世紀	
第2章 紅		
⑩ ケース		
紅花染め染色布	令和2(2020)年	製作協力：天然色工房 tezomeya
⑪ ケース		
紅猪口	明治時代 19～20世紀	
紅板	明治時代 19～20世紀	
紅棒	明治～大正時代 19～20世紀	
『女用訓蒙図彙』上巻	江戸時代 17世紀	奥田松柏軒著 吉田半兵衛画
『都風俗化粧伝』上巻・中巻	文化10(1813)年	佐山半七丸著 速水春暁齋画
⑫ ケース		
打掛 白縷子地竹梅橘鶴模様	江戸時代 19世紀	
振袖 紅縷子地松鶴御所車模様	昭和14(1939)年	
⑬ ケース		
単 紅綾地幸菱模様	大正4(1915)年	大正度の御即位礼 親王妃殿下着用
⑭ ケース		
打掛 紅縷子地立涌菊牡丹模様	江戸時代 19世紀	
振袖 紅縷子地熨斗模様	江戸時代 19世紀	
着物「桜霞」	令和元(2019)年	山岸幸一作 個人蔵
下着 紅板締裂等接合	明治時代 19世紀	
下着 紅板締裂等接合	明治時代 19世紀	

資料名	使用・製作年	備考
第3章 さまざまな色		
⑮ ケース		
陣羽織 狸々緋羅紗地鋸齒模様釘抜紋付	江戸時代 17世紀	個人蔵
陣羽織 狸々緋羅紗地蛇の目紋付	江戸時代 19世紀	共立女子大学博物館蔵
火事装束 黄羅紗地木瓜に違鷹羽紋付(羽織・胸当・石帯)	江戸時代 19世紀	個人蔵
火事頭巾 海松色ヘルヘトワン地丁子丸紋付	江戸時代 19世紀	個人蔵
⑯ ケース		
着物 白綸子地鱗模様	昭和時代 20世紀	
着物 絹地格子模様	昭和21(1946)年頃	
⑰ ケース		
打掛 白綸子地竹梅橘鶴模様	江戸時代 19世紀	
⑱ ケース		
袍 黒綾地雲鶴模様	大正4(1915)年	大正度の御即位礼 親王殿下着用
⑲ ケース		
裁縫雛形 古織部流十徳	明治38(1905)年	
裁縫雛形 利休流十徳	明治30年代	
⑳ ケース		
『色標本 かさね色目』	昭和63(1988)年	高田俊男編著 高田装束研究所出版
㉑ ケース		
草木染絹糸	平成～令和 20～21世紀	山崎和樹(草木染研究所柿生工房主宰)蔵
㉒ ケース		
染料		【一部】山崎和樹(草木染研究所柿生工房主宰)蔵
㉓ ケース		
着物「藤波揺影」	平成20(2008)年	土屋順紀作
着物「赤烏」	平成17(2005)年	土屋順紀作
㉔ ケース		
着物 桃色縮緬地	平成17(2005)年	長福寿寺蔵
㉕ ケース		
着物引き解き	明治時代 19世紀	渡邊辰五郎着用

1. 展示活動

常設展① 「学園の歴史と創設者」「渡辺学園 裁縫雛形コレクション」「渡辺学園の歩み」

会 期 令和2年9月23日(水)～令和3年1月22日(金)

会 場 百周年記念館4階 第2展示室

広 報 物 ポスター(常設展①・②共通)

配布資料 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、配布を中止。

展示趣旨 「学園の歴史と創設者」

本学の基礎を築いた校祖渡邊辰五郎と大学開学当初の学長青木誠四郎の業績、また二人が掲げた建学の精神「自主自律」、生活信条「愛情・勤勉・聡明」を併せて紹介。



学園の歴史と創設者 渡邊辰五郎

「渡辺学園裁縫雛形コレクション」

裁縫雛形は、明治から昭和にかけて、本学の教育課程の中で製作された衣服や生活用品等のミニチュアである。渡邊辰五郎が考案した裁縫教授法のひとつで、布地と時間が節約できる画期的な方法として好評を得た。

当館では、現在約5000点の裁縫雛形を所蔵しており、うち2290点が教科書や製作用具61点とともに、平成12年12月27日に国の重要有形民俗文化財に指定された。

当コーナーでは、和装、洋装、有職類、生活用品の裁縫雛形を約80点展示。半年(前期・後期)ごとに展示替えを行っている。



学園の歴史と創設者 青木誠四郎

「渡辺学園の歩み」

本学「学校法人渡辺学園」は、明治14年、渡邊辰五郎が本郷区湯島の地に開設した私塾「和洋裁縫伝習所」としてはじまる。当コーナーでは、学園設立時から現在に至るまで、伝統ある本学の歩みを紹介。



渡辺学園の歩み



渡辺学園裁縫雛形コレクション



渡辺学園裁縫雛形コレクション

常設展② コレクション展示 後期「日本の食－調味料のさしすせそー」

会 期 前期：新型コロナウイルス感染症予防のため閉館
後期：令和2年9月23日(水)～令和3年1月22日(金)

会 場 百周年記念館4階 第3展示室

広 報 物 ポスター(常設展①・②共通)

展示趣旨 後期「日本の食－調味料のさしすせそー」

「和食」は2013年にユネスコ無形文化遺産に登録された。その和食を支えているのが「調味料」である。調味料は、私たちが普段食べている料理の多くに使われているが、その種類や効果など、知らない人も多いだろう。

日本で調味料というと、よく耳にするのが「さしすせそ」というフレーズだが、この「さしすせそ」が何を表しているかご存じだろうか。本展では、料理と切り離すことのできない調味料について「さしすせそ」を中心に紹介した。

常設展② コレクション展示
・日本の食－調味料のさしすせそー

【期間】2020年9月23日(水)→1月22日(金)
【開館時間】9:30-17:00(土曜日は12:00まで)
【休館日】日曜日・祝日

入館無料

東京家政大学博物館 百周年記念館4階

ポスター(後期)



日本の食－調味料のさしすせそー

常設展
学内限定公開
のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
当面 **学内限定公開**といたします。

開館時間 9:30 - 17:00 (入館は16:30まで)
休館日 土日・祝日

- 本学園の学生・生徒・教職員対象です。
- 一般の方はご入館いただけません。
- ご来館の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- 最新情報は当館ホームページでご確認ください。

東京家政大学博物館 〒173-8602 東京都板橋区加賀 1-18-1 | 百周年記念館4-5階
Tel.03-3961-2918 | <https://www.tokyo-kasei.ac.jp/academic/museum>

ポスター(学内限定公開)

1. 展示活動

きせつ展示

展示場所 百周年記念館1階ロビー

展示趣旨 日本の主な年中行事を、各行事にまつわる展示物および解説パネル等で紹介する。

- テーマと期間
- 花 見：令和2年3月16日～4月2日
 - 入学 祝 い：新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止
 - 端午の節句：新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止
 - 母の日 } 新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止
 - 父の日 }
 - 七夕 夕：令和2年6月26日～7月10日
 - 土用の丑の日：令和2年7月17日～8月5日
 - 重陽の節句：令和2年9月2日～9月13日
 - 十五夜：令和2年9月24日～10月4日
 - 十三夜：令和2年10月22日～10月29日
 - 西の市：令和2年10月30日～11月26日、12月16日～12月22日
 - 七五三：令和2年11月6日～11月15日
 - 正月事始め } 令和2年12月7日～12月22日
 - 羽子板市 }
 - 冬至 }
 - 正月：令和2年12月23日～令和3年1月8日
 - 小正月：令和3年1月9日～1月24日
 - 節分 } 令和3年1月25日～2月15日
 - 初午 }
 - 針供養 }
 - ひな祭り：令和3年2月18日～3月3日
 - 卒業 祝 い：令和3年3月15日～3月18日
 - 花 見：令和3年3月19日～4月1日



西の市



七夕



ひな祭り



卒業祝い

2. 講座・講演

博物館講座

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止。

3. 利用状況

各月の開館日数と入館者数

令和元年度 入館者数集計

企画展「包むー風呂敷からドレスまでー」

令和元年 5月16日～ 6月19日

特別企画展「絹と木綿」

令和元年 10月17日～ 11月22日

月	企画展						常設展					
	一般	教職員	学生	附属	計	開館日数	一般	教職員	学生	附属	計	開館日数
4	-	-	-	-	-	-	102	6	212	0	320	24
5	554	71	867	10	1,502	14	274	26	733	5	1,038	22
6	1,077	90	736	231	2,134	17	554	28	389	74	1,045	27
7	-	-	-	-	-	-	200	2	24	0	226	14
8	-	-	-	-	-	-	199	0	5	2	206	3
9	-	-	-	-	-	-	40	7	32	0	79	23
10	1,218	49	175	104	1,546	12	573	43	96	17	729	24
11	795	64	722	29	1,610	18	338	12	80	7	437	24
12	-	-	-	-	-	-	104	6	88	5	203	20
1	-	-	-	-	-	-	33	0	48	1	82	16
2	-	-	-	-	-	-	38	0	1	0	39	10
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	3,644	274	2,500	374	6,792	61	2,455	130	1,708	111	4,404	207

	一般	教職員	学生	附属	計	開館日数
企画展合計	3,644	274	2,500	374	6,792	61
「包むー風呂敷からドレスまでー」	1,631	161	1,603	241	3,636	31
「絹と木綿」	2,013	113	897	133	3,156	30
常設展合計	2,455	130	1,708	111	4,404	207
入館者合計	6,099	404	4,208	485	11,196	-

令和3年度 入館者数集計

特別企画展「きものと色ー藍と紅を中心にー」

令和2年 10月15日～ 11月19日

*企画展「ふしめの儀式」は次年度に延期

月	企画展						常設展					
	一般	教職員	学生	附属	計	開館日数	一般	教職員	学生	附属	計	開館日数
9	-	-	-	-	-	-	1	1	2	0	4	6
10	9	59	98	29	195	12	3	28	47	29	107	22
11	22	66	210	34	332	13	8	17	51	20	96	19
12	-	-	-	-	-	-	1	14	28	2	45	16
1	-	-	-	-	-	-	2	6	4	0	12	8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	31	125	308	63	527	25	15	66	132	51	264	71

*4～8月は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、休館。

	一般	教職員	学生	附属	計	開館日数
企画展計	31	125	308	63	537	25
「きものと色ー藍と紅を中心にー」	31	125	308	63	537	25
常設展計	15	66	132	51	264	71
入館者合計	46	191	440	114	801	-

3. 利用状況

授業・団体見学対応

授業対応：自校史教育

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、実施せず。

授業対応：企画展展示解説

講義室において、企画展の展示品解説や展示環境などについて解説。

展示室内における解説は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、実施せず。

月日	学科・科(学年)	授業名	人数
10月22日	服美(4)	ゼミナールⅡ	13
11月 2日	服美(3)	博物館実習	27

団体対応

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、実施せず。

4. 寄贈資料・図書

令和2年度受入資料・図書〈令和2年4月1日～令和3年3月31日〉

資料

寄贈者	品名	数量
長福寿寺	着物	1
大貫 和子	裁縫雛形 他	2
北口 英雄	着物 他	2
松浦 雅子、門倉 睦男	裁縫雛形 他	21
西山 元博	裁縫雛形 他	34
(匿名希望)	マスク	1
(匿名希望)	着物 他	10
大嶋 すへ子	着物 他	5

(敬称略)

図書

寄贈者	品名	数量
大貫 和子	裁縫教科書	2
武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室	図録	1
根津美術館	図録	1
シルク博物館	図録	2
東京国立博物館	図録	1
学校法人朴沢学園	朴沢学園裁縫教育資料集	2
渡邊 タミ子	裁縫教科書	1
土屋 順紀	DVD	1
加藤 和子	雑誌	4
松崎 行代	書籍	1
松浦 雅子、門倉 睦男	指導細案兼用裁縫指導細案 他	18
佐久間 伸行	卒業アルバム	3
女子美術大学美術館	図録	1

(敬称略)

5. 資料特別利用

資料等特別利用〈令和2年2月1日～令和3年3月31日〉

	申請者	種別	資料名	展示名・出版物名等	展示期間・発行日
学外	東京国立博物館	資料展示 写真使用	紋紗着物「赤烏」	企画展「きもの KIMONO」	令和2年6月30日～ 8月23日
	株式会社世界思想社教学社	写真使用	皮影	松崎行代著『遊びからはじまる』	令和2年10月20日
	岩手日報社	写真使用	裁縫雛形 2点	岩手日報	令和3年3月6日
学内	ヒューマンライフ支援センター	熟覧 写真撮影	写真 2点	冊子表紙	令和2年3月2日
	家政学部服飾美術学科 杉野 公子	熟覧 写真撮影 写真使用	裁縫雛形 11点	調査研究	令和2年3月25, 27日、 7月14, 15, 21, 22日、 9月16日
	家政学部服飾美術学科 大塚 有里	熟覧 写真使用	レース作品他	調査研究	令和2年10月18日

そのほか個人による調査研究を目的とする閲覧・撮影等の利用が1件あった。

6. 展示・講座等への協力

展示・講座等への協力

	日程	機関	内容	派遣者
学内	10月26日	東京家政大学附属女子中学校	「総合研究」インタビュー	三友 晶子
	12月配信	東京家政大学家政学部服飾美術学科	「民族服飾論」ゲストスピーカー（オンデマンド）	高橋 佐貴子 三友 晶子

7. 資料保存・修復

資料保存のための環境整備（温湿度管理、虫菌害対策等）として、収蔵庫の清掃、燻蒸、昆虫調査等に取り組んでいる。
また、損傷や劣化の激しい資料については、必要に応じて安定化处理や修復を行う。

資料保存

日程	内容
毎月1日	収蔵庫清掃 ※緊急事態宣言発令等のため4, 5, 6月は実施なし
5月19日～6月3日	昆虫調査・同定分析
10月8～22日	昆虫調査・同定分析
2月3, 4日	収蔵庫防虫剤入替

資料修復

今年度は実施なし

8. 博物館実習

令和2年度 博物館実習生の受入

学科別の受入人数

栄養	服美	表現	教福	合計
1	30	28	11	70名

以下の実習・課題を履修・提出し、実習が終了する。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、一部オンラインによる講義の実施、また対面実習の欠席者に対しては振替課題で対応した。

1. 実務実習A 令和2年9月8日(火)～11日(金)のうちの3日間
実務実習B 令和2年10月19日(月)～11月20日(金)のうち連続する2日間
2. 課題提出(全10課題)
課題レポート① 『『チェコ・デザイン 100年の旅』展』
課題レポート② 「特別企画展」
課題レポート③ 「常設展」
課題レポート④ 『『ピーター・ドイグ』展』
館園実習手帳
実務実習A 事前課題(写実実習)
実務実習A 事前課題(梱包実習)
実務実習A 事後課題(当館の活動について①)
実務実習B 事後課題(当館の活動について②)
実務実習B 事後課題(展示実習)

実習内容

実務実習A

[当館の活動について] ※オンライン(リアルタイム)

- ①当館の概要、当館の展示について
- ②当館の展示環境
- ③和装資料の取扱い説明
- ④資料の展示方法
- ⑤キャプション(作品解説)の作成方法

[梱包実習] ※対面実習

- ①保存と活用の観点からみる美術作品の基本的な取扱い方法
- ②陶器の取扱いと梱包作業
- ③資料借用時の調書の取り方について
- ④小型作品の梱包
- ⑤仏像の梱包



梱包実習

8. 博物館実習

[写真实習] ※対面実習

- ① デジタルカメラの操作と写真の基礎
- ② 博物館資料を撮影する際の注意点
- ③ 調書作成と写真撮影
- ④ 平面資料・立体資料の撮影

実務実習B

[当館の活動について②] ※対面実習

- ① 当館の展示とコレクションについて
- ② 収蔵庫見学、常設展見学
- ③ ワークショップ体験「和紙で着物の雛形を作ろう」



当館の活動について②

[展示実習] ※対面実習

- ① 実務実習Aの振り返り
- ② 展示のコンセプトを検討
- ③ 資料を用いた展示作業
- ④ キャプション、解説文作り
- ⑤ 発表



展示実習

新型コロナウイルスの感染拡大予防対策

- ・一部オンライン講義の実施
- ・対面実習においては、マスクおよびフェイスシールドの着用、ビニールカーテンの設置、手指・共用物品の消毒、換気等を行い、実習生と講師、職員の安全に配慮して実施した。
- ・クラウド型教育支援システムmanabaを活用し、実習生と職員の対面によるやり取りの軽減に努めた。

9. 広報・普及活動

スタンプラリーの実施

企画展・常設展・博物館講座の入館者にスタンプカードを配付

スタンプを4つ集めた方にミュージアムグッズをプレゼント。有効期限なし

ミュージアムグッズ：ステーションナリーセット（手ぬぐい、ブックカバー、一筆箋） 3種

トートバック（6種）



ミュージアムグッズの一例

10. 東京家政大学博物館友の会（博友会）

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、すべての活動を休止。

会員数 66名

11. 博物館運営委員会

博物館運営委員〈任期 令和2年4月1日～令和4年3月31日〉

手嶋 尚人	博物館館長、委員長
戸田 雅美	図書館館長
保坂 克二	法人
鈴木 彬子	児童学科・保育科
佐藤 康富	児童学科・保育科
半澤 嘉博	児童教育学科
岸 昌代	栄養学科・栄養科
赤石 記子	栄養学科・栄養科
杉野 公子	服飾美術学科
吉原 富子	環境教育学科
曾根 博美	造形表現学科
トム・エドワーズ	英語コミュニケーション学科
井上 俊哉	心理カウンセリング学科
宮地 孝宜	教育福祉学科
伊藤 仁	附属中学校・高等学校
小路 久仁子	博物館
高橋 佐貴子	博物館

12. 博物館職員

博物館館長	手嶋 尚人
専門主査	小路 久仁子
主任・学芸員	高橋 佐貴子
学芸員	三友 晶子
学芸員(嘱託)	鈴木 理子
学芸員(嘱託)	高橋 真生
学芸員(嘱託)	松本 由佳
学芸員(嘱託)	吉田 奈央
短期間等嘱託	太田 八重美

東京家政大学博物館年報
令和2年度

2022年2月1日 発行

発行 東京家政大学博物館
東京都板橋区加賀1-18-1
Tel 03-3961-2918
Fax 03-3961-5246

印刷 株式会社 白峰社
東京都豊島区東池袋5-49-6
Tel 03-3983-2312

 東京家政大学博物館
